

テーマと議題について

テーマ：若者会議の今後、そして今までの成果と積み残しを全体会議で話しをする。

その上で運営委員会の機能を定める。

1. 運営の構成のおさらい

2. 運営の今後について

・若者会議の今後のために、必要な運営体制とは？ ・今までの成果は？ ・積み残しは？

3. 次に向けての本日の結論

話し合いの内容

【運営の構成のおさらいについて】

■現在は、チームからは一人（必須）+ やりたい人という構成になっている。

■制度上運営委員になっていて、一度も参加(FB のやりとり含)していない人がいる。

⇒よって、2 / 3 ルールで足枷になっている。

■そもそもの運営機能が弱い。

⇒今、運営機能の見直し及び再確認しておかないと、今後入ってくる人が入りづらくなる。

【必要な運営体制】

■共通認識として、若者会議全体がこれからも続いてほしいと思う。

■新たに若い世代にメンバーとして加わって欲しい。

⇒メンバー募集をあまり周知していない。(現状は各チームが 1 本釣りのみ)

■WEB のまとめ機能が弱いので改善が必要。

■HP のスマホ対策が必要

■運営が機能しない理由 ⇒ 否定をせず、具体的に表現をしないところ。多様性に欠ける。

■稼ぐ発想をもったの運営 ※稼ぐとは？ ⇒ 外部からの評価や若者会議に対する魅力

【今までの成果】

■個人のスキルアップ

■若者会議を通じてのつながりや出会い ⇒ その出会いが今後のきっかけとなる。

■チーム活動に参画、協力してくれる人がいて続けてられていること。

■やることによって自分の考えが明確になる。

⇒しかし、何かをやればやるほど孤立していくイメージがある。

運営の見直しの提案について

■**運営メンバーの見直しを行う。**

■**運営委員会と WEB 運営委員会の一本化を行う。** ※各チームの WEB 担当はそのまま

・運営委員の募集は、手上げ方式で行う。

・見直し後の運営委員は、若者会議全体に関すること。若者会議の今後のビジョン作成、整理。ホームページ等の媒体を利用した外部への発信。新メンバーのフォローなどを行う。

・今年度途中で運営委員の見直しをする。

・上記提案に対して、まとめの公開から 10 日間 (10 月 11 日まで) 意見の受付を事務局が行う。

⇒10 日間意見がなければ上記提案を決定し、新たな運営委員を募集する。

募集についても、募集の告知があってから 10 日間受付をする。受付は事務局へ

※まとめの公開を FB、メール等で行う。(全体会議の案内をしているような感じ。)

・意見の受付は、FB、メッセージ、メール等で事務局が行う。

⇒返答は、同様の手段で第 2 2 回全体会議参加者の中から、返信または直接やりとりをする。

・新運営委員の任期は、年度内を予定 ⇒ 切り替えは、委員会を進めていく中で決めていく。